



登下校について

本校において、保護者の皆様と学校は、子ども達を育てる上でのパートナーであるということを共有しています。校内での子ども達の育ちは学校が責任をもち、校外での子ども達の育ちは保護者の皆様が責任をもつという分担になっています。このように分担することによって、学校は保護者の皆様に対して、保護者の皆様は学校に対して、子ども達の育ちをまかせることなく、それぞれの立場で子ども達の支援を全力で行うことができると考えています。

このような考えを前提としたとき、登下校に関しては、保護者の皆様を中心に支援を行うことになります。本校のきまりである「附小のくらし」に、登下校に関するきまりを以下のようにまとめています。

■校外でのくらしについて

- ① 家と学校までの行き来きは、決められた道を通ります。
- ② 登下校中は寄り道をせずに帰ります。
- ③ 登下校中は、電車の大幅な遅延等の緊急時以外は通話やメール送信はしません。
- ④ 下校後は制服で出歩きません。
- ⑤ 登下校中は安全に気をつけ、交通ルールやマナーを守ります。
- ⑥ 子どもだけで危険な場所に入ったり、遠くの場所に行ったりしません。
- ⑦ 登下校中、緊急時のお金を使って、物は買いません。

上記、①～⑦のきまりがある意味を考えることが重要です。例えば、①がある意味は、決められた道以外で、子ども達が何か危険なことに巻き込まれたときに対応が遅れたり、スポーツ振興センターの災害給付金が支給される制度の対象外になったりすることを防ぐことが理由として考えられます。このように、安全の視点できまりを守らせることで、子ども達に危険が及ぶことを防ぐという、「内容に関する意味」がきまりにはあります。

「内容に関する意味」とは別に、きまりにはもう一つ重要な意味があります。それは、「枠組みに関する意味」です。社会には、様々なきまりがあり、全てのきまりを守るべきです。「このきまりは守るけど、これは守らなくてもよい」という考えは正しくありません。子ども達に対して、きまりを守り切らせる支援をしないということは、きまりを守るべきか否かの判断規準を子ども達に任せることになり、きまり自体を守る必要はないという考えや、自分にとって都合の悪いきまりを守らないという考えを誤学習させることになります。

子ども達に、これら「内容に関する意味」と「枠組みに関する意味」の理解を促す際、子ども達に対して丁寧な支援が必要です。具体的な事例を挙げながら、子ども達と一緒に、「内容に関する意味」、「枠組みに関する意味」について考えたり、きまりを守ることができている行動とはどのような行動なのか具体的に考えたりする必要があります。

例えば、上記、「校外でのくらしについて」の⑤にある「マナーを守ります」を取り上げて、きまりを守ることができている行動がどんな行動なのか考えてみましょう。電車に乗っているとき、「マナーを守る」ことができ

ている話し声の大きさは、「A:教室で発表するときの声の大きさを話す」、「B:教室で隣の席の友達と話すときの声の大きさを話す」、「C:こそこそ話をするときの声の大きさを話す」、「D:全く話をしない」のどの行動だと判断されますか。少なくとも、電車の中で、「A:教室で発表するときの声の大きさを話す」という行動は、不適切だと思われるでしょう。子ども達と B~D のどれが適切か考える際、具体的な状況を挙げながら、どのような行動をとるべきか話し合ってみてください。

どの行動が「マナーを守る」という行動であるのかという判断をすることは、大人でも難しいことだと思います。子ども達を支援しながら、私たち大人も常に自分の行動や感覚を見つめ直すべきだと考えます。ぜひ、学校懇談会や学年懇談会の場合など、他の保護者の方と集まったときに、自分の行動や感覚を出し合い、未来の日本を背負う子ども達のよりよい支援者として、私たち大人も更なる成長を目指していきましょう。

<5月の行事予定>

日	曜	5月の行事予定	6月の主な行事予定
1	木	休校	3日(火) 授業参観 学校懇談会② 学年懇談会② 5日(木) 内科検診(2, 5年) 6日(金) 耳鼻科検診(1, 4年) 14日(土) 研究公開Ⅰ 16日(月) 代休日 17日(火) プール使用開始 18日(水) 学校評議員会①
2	金	休校	
3	土	憲法記念日	
4	日	みどりの休日	
5	月	こどもの日	
6	火	振替休日	
7	水		
8	木	内科検診(1, 6年)	
9	金		
10	土		
11	日		
12	月		
13	火	尿検査②	
14	水	尿検査②	
15	木		
16	金	中等教育学校兔原祭 休業日	
17	土		
18	日		
19	月		
20	火		
21	水	授業参観・引渡訓練	
22	木	事前実習 眼科健診(全学年)	
23	金	事前実習	
24	土		
25	日		
26	月		
27	火		
28	水	4年宿泊活動	
29	木	4年宿泊活動	
30	金	4年宿泊活動	
31	土		